



【立山砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会】

日 時：令和2年2月12日（水）13：00～17：00
会 場：ボルファートとやま 2階真珠の間

【議事次第】

論文発表及び質疑応答（全7編）

特別講演：

「ICT砂防とUAVの活用の取り組みと実績と課題」

北陸地方整備局 河川部 地域河川調整官 福田 光生

審査結果発表 審査委員長：北陸技術事務所長

表 彰：工事安全対策協議会長

講 評：富山労働基準監督署長

本発表会は、平成8年12月6日に発生した蒲原沢土石流災害を教訓として、平成11年度から開催し、今年で21回目を迎えました。これまでの応募論文総数は732編、発表論文は151編となり、安全対策についての創意工夫や安全管理における改善がより図られてきています。

本年は、関係者230名（後援機関等56名、コンサル等47名、工事関係受注者127名）が一堂に会した場において、28編の応募論文から、予備審査において他の工事の参考となるという観点で選定した7編について発表いただき、特に優れた安全施工管理技術について表彰しました。また、特別講演では、北陸地方整備局 福田地域河川調整官より、ICT砂防とUAVの活用の取り組みと実績と課題についての講演がありました。



会場の様子

【審査結果】

最優秀賞

高尾建設(株) 堀 優寛

「狭小な床掘地内での作業がともなう砂防堰堤工事の安全対策」

優秀賞

(株)岡部 川嶋 大樹

「無人化施工におけるICT技術導入効果について」

石黒建設(株) 発田 寛樹

「残存型枠組立て時における現場無溶接化の改善について」

水新建設(株) 老田 智博

「砂防堰堤工事における熱中症対策への取り組み」

奨励賞

(株)干場建設 山崎 太平

「長大法面の施工における安全対策について」

ダイチ(株) 沢田 一夫

「軌道沿線工事における安全対策と作業の効率化」

(株)建設技術研究所 土井 康義

「急峻地形かつ砂防堰堤施工中の溪流環境調査における安全対策」



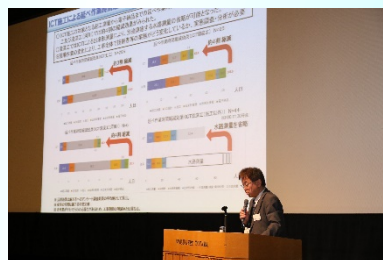
主催者挨拶
工事安全対策協議会長（立山砂防事務所長）



論文発表状況
（最優秀賞者）



表彰式



特別講演
「ICT砂防とUAVの活用の取り組みと実績と課題」



講 評
（富山労働基準監督署長）



受賞者・協議会役員との記念撮影